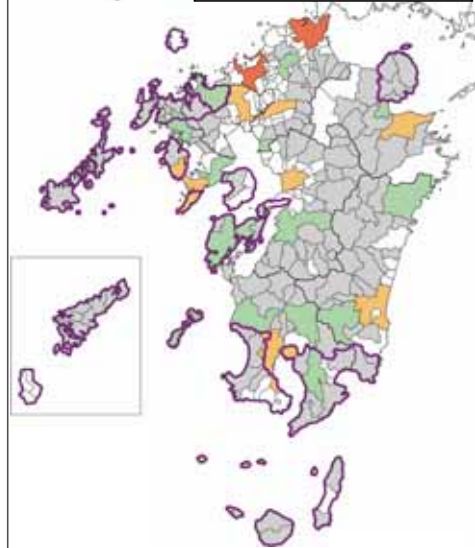


九州圏を取巻く状況について

凡例

- 地方中核・中核都市（人口が概ね100万人以上の都市）
- 地方中核・中核都市（人口が概ね30万人以上の都市）
- 人口が概ね10万人以上の都市
- 中山間地域 離島地域指定（中間・山間農産地域）
- 離島 離島特別法指定（市町村全部指定のみ表示）
- 電業特別法指定
- 半島振興法指定

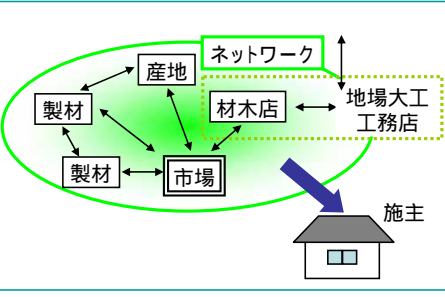


ゲストスピーカーからの提言

「自立した地域社会に向けて～顔の見える産業を考える」
松下生活研究所 代表 松下 修 氏

- ・地域内循環を考える
 - ・ソーシャルキャピタルの重要性の認識
 - ・農林産物の商品化だけでなく流通を目指す
- 「顔の見える産業」による地域の自立的発展

顔の見える木材流通と家づくり構築イメージ



主な議論の内容

都市圏の設定における整理が必要

- ・都市は、人口規模のみではなく都市機能の集積状況による整理が必要ではないか
- ・市町村合併により相当規模の中山間地域、離島等を抱え込んでいる都市は、市町村単位ではなく都市機能等による整理が必要ではないか

人口減少・少子高齢化に対応した都市圏の構築が課題

- ・人口減少・高齢化等に対応した都市圏の集約化が必要ではないか
- ・マンション等の居住者が増えた都市では、景観、コミュニティ再生が大きな課題ではないか

都市と自然の互恵関係の再構築が課題

- ・森林保全等の多面的機能を認識し、都市側への安全・安心への寄与分を都市側の住民が負担するなどの具体的な仕組みが必要ではないか

自助努力による地域づくりへの展開が課題

- ・町内会、自治会等の伝統的な活動を再構築していくことが必要ではないか

地域づくりの取組みは経済が根付きにくい

- ・地域資源を使っていかに地域に資金を残すか

中山間地域、中小都市の存亡が課題

- ・地域社会の継続が困難な地域は、自ら考え判断する動きにどう向かわせるか

農林水産業の所得は低く高齢化も進む地域を継続させる産業の議論が必要

- ・第2、第3の仕事地域資源を使っていかに成立たせていくか

離島を含めた中山間地域等の安定収入を実現するには「個別産業論」から「生活産業論」に転換すべき

地域社会の担い手は地域への定着が必要

- ・都市と農山漁村を結びつける取組みは、経済活性化に結びつく「事業」と経済に直接結びつかない「活動」に分ける時期

これまでの議論で見えてくる将来イメージ

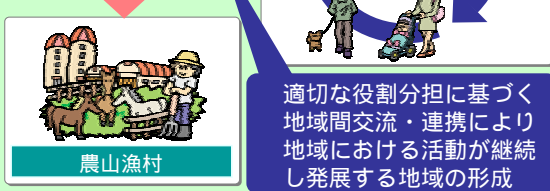
九州圏内にほどよく分散した拠点性の高い都市圏に九州全体を牽引する高次都市機能を集積



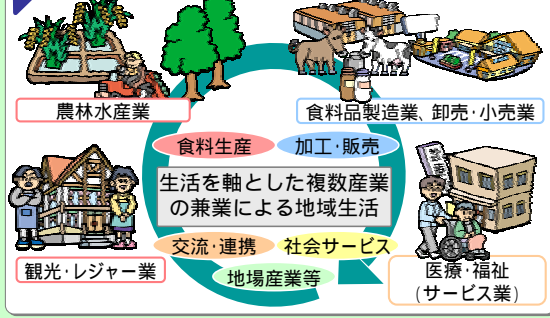
都市の集約化、都市と自然の互恵関係の形成



「活動」「事業」等の役割が明確化された地域間の交流・連携



産業分類に捉われない生活主体の産業による豊かな地域生活の実現



隣接圏域を含めた広域的な交通・情報通信のネットワーク等の社会基盤の整備



自立的発展における基本的整理

検討の視点

九州圏の置かれている状況を地域自らが考え解決する地域：
九州圏のそれぞれの地域が、九州圏の置かれている状況を自ら考え解決することを前提とし、地域の自助努力、主体的・総力的な取組み等により、地域の活性化を図る視点

自立と連携による持続可能な地域：
それぞれの地域が将来展望を有し、社会的サービスや就業機会を継続的に確保することで人の流れや経済の動き等を近づけるとともに、これら地域の広域的な連携により持続可能な地域の形成を図る視点

様々なライフスタイル等を実現する地域：
人口減少・少子高齢化が進行し、社会の成熟化に伴い多様な価値観の中で、働き方、住まい方、暮らし方等の選択可能性の高い地域を形成していくことで、豊かな暮らしと地域の活性化の実現を図る視点

議論の進め方

自助努力による地域づくり（第2回議論）

- ・九州圏のそれぞれの地域が、九州圏の置かれている状況を自ら考え判断し、持続可能な地域を形成するための議論

自立と連携による地域づくり（第3回議論）

- ・それぞれの地域が人、モノ、情報等の相互に補完、連携し、持続可能な地域を形成するための議論

9つの論点

- 論点1 東アジアにおける九州圏の自立と連携
- 論点2 地域資源の発掘、再評価、磨きによる地域力の結集
- 論点3 持続可能で暮らしやすい都市圏の形成
- 論点4 美しく暮らしやすい農山漁村の形成と農林水産業の新たな展開
- 論点5 自立的な地域の機能補完的・戦略的な連携
- 論点6 維持・保全が危ぶまれる集落における将来選択
- 論点7 多様なライフスタイルを実現する交流・連携と定住の促進
- 論点8 住民主体の発意・活動による自助努力による地域づくり
- 論点9 地域の子育て力の強化